

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2023年7月31日

事業所名:しょうせい式放課後等デイサービスぶりん

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	1年前と比べ、100㎡以上の教室に移転し、広々としたスペースを準備している	12名の内、10名が「はい」2名が「どちらともいえない」であった。	これからも広々とした教室で指導をおこなっていききたい
	2 職員の適切な配置	職員を適切に配置している。	12名のうち、7名が「はい」2名が「どちらともいえない」1名が「いいえ」2名が「わからない」であった。	専門職員を配置しているが、それに適した内容をサービス内容にもっと入れることとする
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	静かな児童と、活発な児童を時間ごとに分ける構造をとっている	12名の内、8名が「はい」2名が「どちらともいえない」2名が「いいえ」であった。	これからも児童に適した環境を整えていきたい
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	過ごしやすい環境を整えている。	12名の内、12名が「はい」であった。	これからも適切な生活空間を確保したい
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	児童への指導会議において、どのようにすればいいかを連絡しあっている		これからも行っていききたい
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	そこまで行っていない		第三者に評価してもらいたいと考えている
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	虐待研修に加え、指導方針の再確認を行っている		これからも行っていききたい
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	適切に行っている		もっと詳細に記載することを心がけたい
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	適切に行っている	12名の内、10名が「はい」2名が「どちらともいえない」であった。	もっと詳細に記載することを心がけたい
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	適切に行っている		もっと詳細に記載することを心がけたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 t (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	適切に行っている	12名の内、10名が「はい」2名が「どちらともいえない」であった。	さらなる支援を行いたい
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	適切に行っている		児童がもっと楽しめるように工夫を行いたい
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	適切に行っている	12名の内、10名が「はい」2名が「どちらともいえない」であった。	児童がもっと楽しめるように工夫を行いたい
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	適切に行っている		児童がもっと楽しめるように工夫を行いたい
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	送迎計画などを立て、役割分担を行えている		これからも継続する
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	適切に行っている		これからも継続する
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	適切に行っている		これからも継続する
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	適切に行っている		これからも継続する	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	適切に行っている		行っているものの、保護者からさらに話を伺い、指導に役立てていきたい
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	していない		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	していない		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	適切に行っている		さらなる連携を行いたい
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	適切に行っている		さらなる連携を行いたい
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	連絡先は交換はしているものの、そこまで連携が行えていない		さらなる連携を行いたい
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナの影響もあり、積極的に行えていなかった。	12名の内、2名が「はい」、2名が「いいえ」、8名が「わからない」であった	これからは積極的に行っていききたい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナの影響もあり、積極的に行えていなかった。	12名の内、2名が「はい」、2名が「いいえ」、8名が「わからない」であった	これからは積極的に行っていききたい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	入所前に行い、質問にも対応している	12名の内、10名が「はい」、2名が「わからない」であった	これからも適切に行いたい
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	入所前に行い、質問にも対応している	12名の内、10名が「はい」、2名が「わからない」であった	これからも適切に行いたい
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	対応図書なども準備をしていたが、ほとんどできていない	12名の内、2名が「はい」、4名が「どちらともいえない」、2名が「いいえ」、4名が「わからない」であった	これからは積極的に行っていききたい
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者とSNSを使って、日ごろからやり取りをしている	12名の内、6名が「はい」、6名が「どちらともいえない」であった	これからも積極的に行っていききたい
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者とSNSを使って、日ごろからやり取りをしている	12名の内、6名が「はい」、6名が「どちらともいえない」であった	これからも積極的に行っていききたい
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナの影響もあり、積極的に行えていなかった。	12名の内、2名が「はい」、4名が「どちらともいえない」、2名が「いいえ」、4名が「わからない」であった	これからは積極的に行っていききたい
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	保護者とSNSを使って、日ごろからやり取りをしている	12名の内、6名が「はい」、2名が「どちらともいえない」、2名が「いいえ」、2名が「わからない」であった	各ご家庭に不満が残らないように徹底していきたい
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	コロナの影響もあり、積極的に行えていなかった。	12名の内、2名が「はい」、4名が「どちらともいえない」、2名が「いいえ」、4名が「わからない」であった	これからは積極的に行っていききたい
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	インスタグラムで発信などを行っている	12名の内、2名が「はい」、4名が「どちらともいえない」、2名が「いいえ」、4名が「わからない」であった	発信していることを周知する
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	適切に行っている	12名の内、10名が「はい」、2名が「わからない」であった	これからも適切に行いたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	適切に行っている	12名の内、10名が「はい」、2名が「わからない」であった	これからも適切に行いたい
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	適切に行っている	12名の内、10名が「はい」、2名が「わからない」であった	これからも適切に行いたい
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	適切に行っている		これからも適切に行いたい
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	適切に行っているが、そのような必要性のある児童は現在在籍していない。		これからも適切に行いたい
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	適切に行っているが、そのような必要性のある児童は現在在籍していない。		これからも適切に行いたい
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	適切に行っている		これからも適切に行いたい